

地域住宅生産者グループ No.310

住田型復興住宅生産者グループ

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
木肌のぬくもりを伝える家	岩手県気仙地域

グループの特徴とメッセージ

面積の90%が森林という森の町住田町は戦後拡大造林された地域であり、今日に至るまで良質な『気仙杉』の生産地として知られてきました。同時に巧の誉れ高い気仙大工の技を伝える町としても有名です。“良い住まい”を求める人たちの指向は各地の気候や風土とあいまって地方色豊かな『家』をかたちづくってきました。伝統を幅広く受け入れるなかで、簡素ななかにも住まいの奥行きや木の持ち味を生かした、さりげないセンスとあらゆるものを受け入れる調和と包容力を持ち合わせます。又、住田の家づくりは町ぐるみの努力と情熱で木材の生産から家づくりに至るまでのラインを一本化した『産地直送』システムを確立しております。

グループの基本情報

グループ名称	住田型復興住宅生産者グループ
所在地	岩手県気仙郡住田町世田米字日向 61-1
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	木材生産加工と工務店
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計29社 原木供給 : 2社 製材 : 5社 建材流通 : 3社 プレカット : 1社 設計 : 3社 施工 : 10社 その他 : 5社
代表者名	佐々木一彦(住田住宅産業株式会社代表取締役)
主な受賞歴・活動内容等*	・第5回全国耐震グランプリ復興功績賞 ・2011年住宅・木材振興表彰国土交通省住宅局長賞

*グループ内構成員の受賞歴・活動内容

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,200~1,500万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績(年間)

建設戸数* (木造戸建)	170戸
うち地域材活用の住宅	170戸
うち長期優良住宅	戸
グループとしての施工実績	なし 戸
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	150戸
自由記入欄(上記以外の実績等)	小～中規模リフォーム工事を年間20～30戸程度受注。

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	中野 和人	メール	sumi-jyu@mx51.et.tiki.ne.jp
電話番号	0192-46-2465	FAX	0192-46-3154
ホームページ	http://www.ii-ie.net/sumita/		
自由記入欄			

木肌のぬくもりを伝える家

地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 3世代が住み継ぐことのできる家づくり

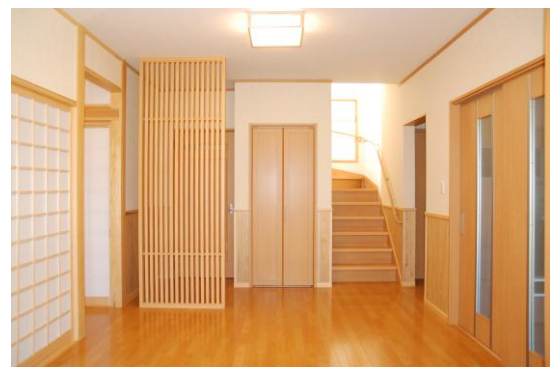
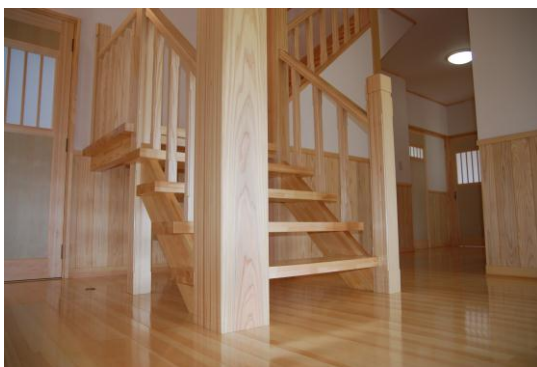
- どんなに素晴らしい修飾語を重ねても、いい材料を使い、確かな腕で建てられた家にはかなわないと思います。良質の気仙杉を使い、匠集団の手で造られる住田の家は、親から子へ、子から孫へと3世代が住み継ぐことのできる家です。

■ 木を知り、木を活かした住まいづくり

- 木は生えていたように使え、と言います。ところを得た木は年を重ねるほどに良い味をだして、鉄よりも永く持つものなのです。だから住田の家は地域材にこだわります。適材適所、本当にいい木だけをふんだんに使い木肌の伝わる家づくりをします。

■ 住まいの健康診断をします

- 木が持つ様々な特性により、木の家で暮らすと健康で長生き出来ると言われています。住田の家は造る技術だけでなく、住まいの健康診断も怠りません。お客様に心の満足を提供し続けます。



代表的事例の概要

構造	木造在来軸組工法(平屋建)	床面積	床面積 76.18 m ² (23.00 坪)
設計	住田住宅産業株式会社	施工	住田住宅産業株式会社
施工費	950 万円(設計費用・消費税別途)	備考	F S C 森林認証材を使用

設計方法や地域材活用に関する特徴

■木の良さとバランス…

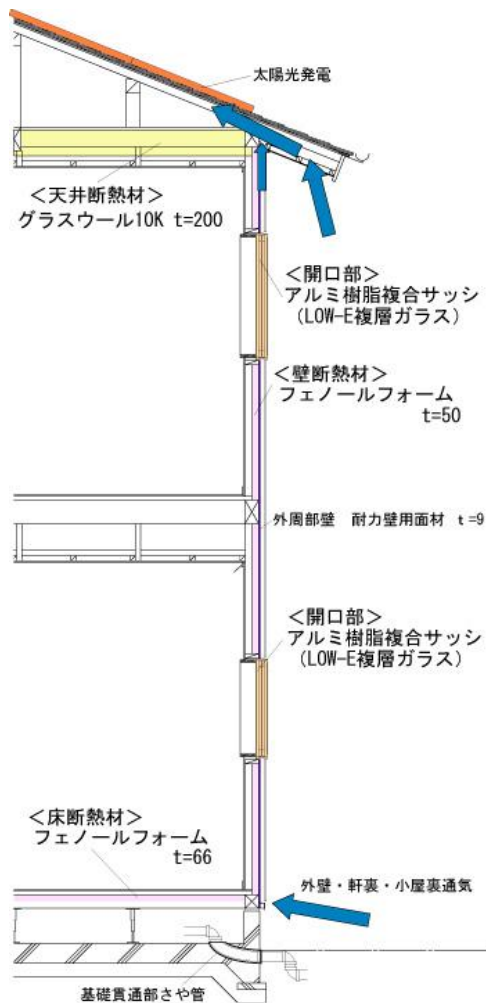
・『家づくりはバランスである』と言われております。構造もバランスでございます。いくら骨組みが100年生きても、筋肉が30年しか生きられないのでは困ります。丈夫さも、美しさも、機能もバランスだと思っています。

又、地域で育った木材と、地域の技での家づくりは、地域の気候・風土に合った街づくりでもあり、地域の木の文化が維持されます。

主に活用している地域材について

地域材の名称	気仙材(主に気仙スギ)
樹種	スギ、カラマツ、アカマツ
産地	岩手県気仙地域
認証制度等	県産材
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	構造材、端柄材、造作材
自由記入欄	

性能・仕様および施工方法等に関する特徴



耐震性

- ・建物のもっとも重要な部分である構造躯体は、外周部全てを面材で囲い、強固な耐震性を確保しております。

劣化対策

- ・構造躯体と外壁材の間に通気層を設け、空気の流れをつくることにより、見えない壁面内部の結露や腐朽を防ぎます。

維持管理

- ・長年住み続けるお住まいですから、メンテナンスや点検を容易に行えるよう、床下の配管で基礎を貫通する部分はさや管を使用します。

温熱環境

- ・床、壁、天井の断熱材を通常よりも厚くし、窓も断熱性の高いサッシを使用することで、冷暖房効率が向上します。

地域住宅生産者グループ

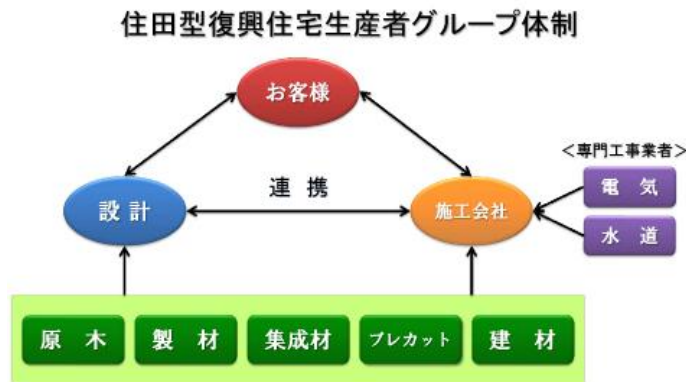
住田型復興住宅生産者グループ

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■川上から川下まで一貫した流通体制

・森林整備から製材・集成材・プレカット等木材加工の一連のシステム、加えて大同団結の住田住宅産業と一貫した流通体制が構築されております。

又、木材品の量、質、価格、そしてアフターサービスの全面で安定供給が図られております。



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

